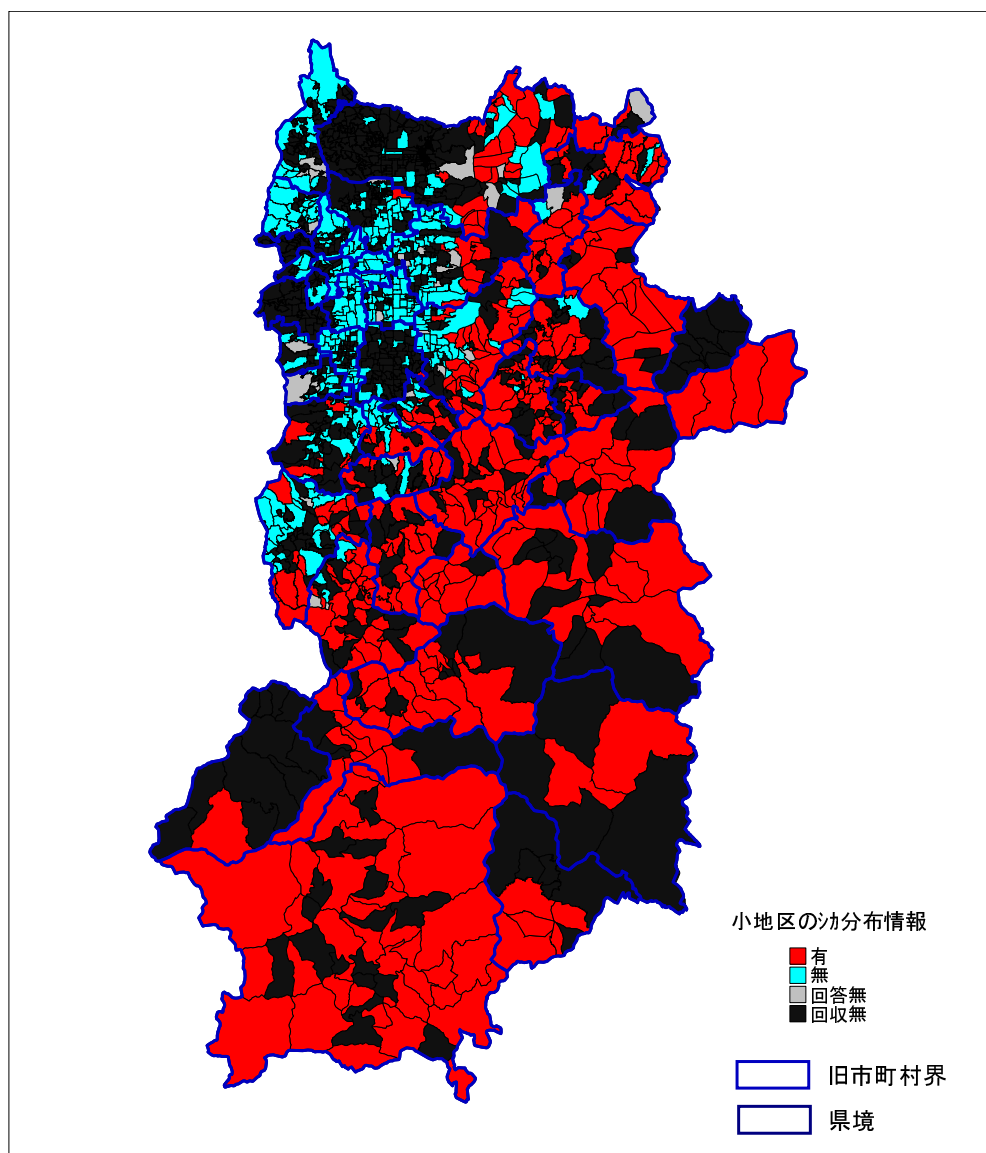


## シカ・イノシシの生息・被害動向（2009 年度獣害アンケート集計）

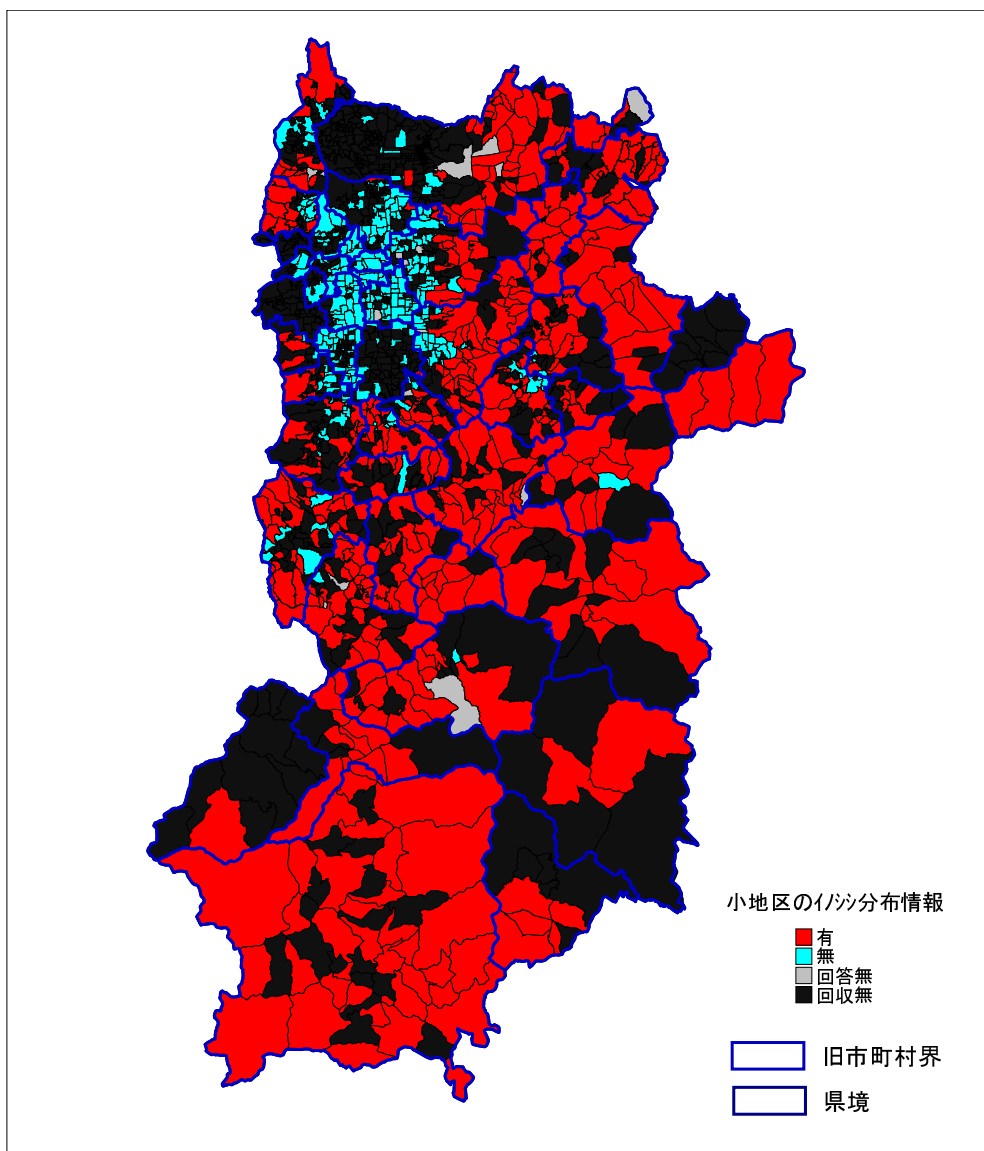
### 1. 2008 年度におけるシカ・イノシシの分布状況

農業ならびに林業 2 つの獣害アンケート調査の対象動物シカとイノシシについて、分布の有無（「いる」、「いない」）について集計し、主題図を作成した。シカならびにイノシシ分布の有無については、農業と林業アンケートの設問に違いがないことから、農業と林業アンケートの調査結果を統合して、各地区のシカならびにイノシシ分布の有無を集計した。

シカとイノシシ分布情報は、農・林業アンケートで 1 件でも分布情報があれば、分布有とした。また、図中薄灰色の地区は分布についての回答無し、濃い灰色はアンケートの回収そのものがなかった地区をあらわしている。



農・林業アンケートによるシカの分布状況



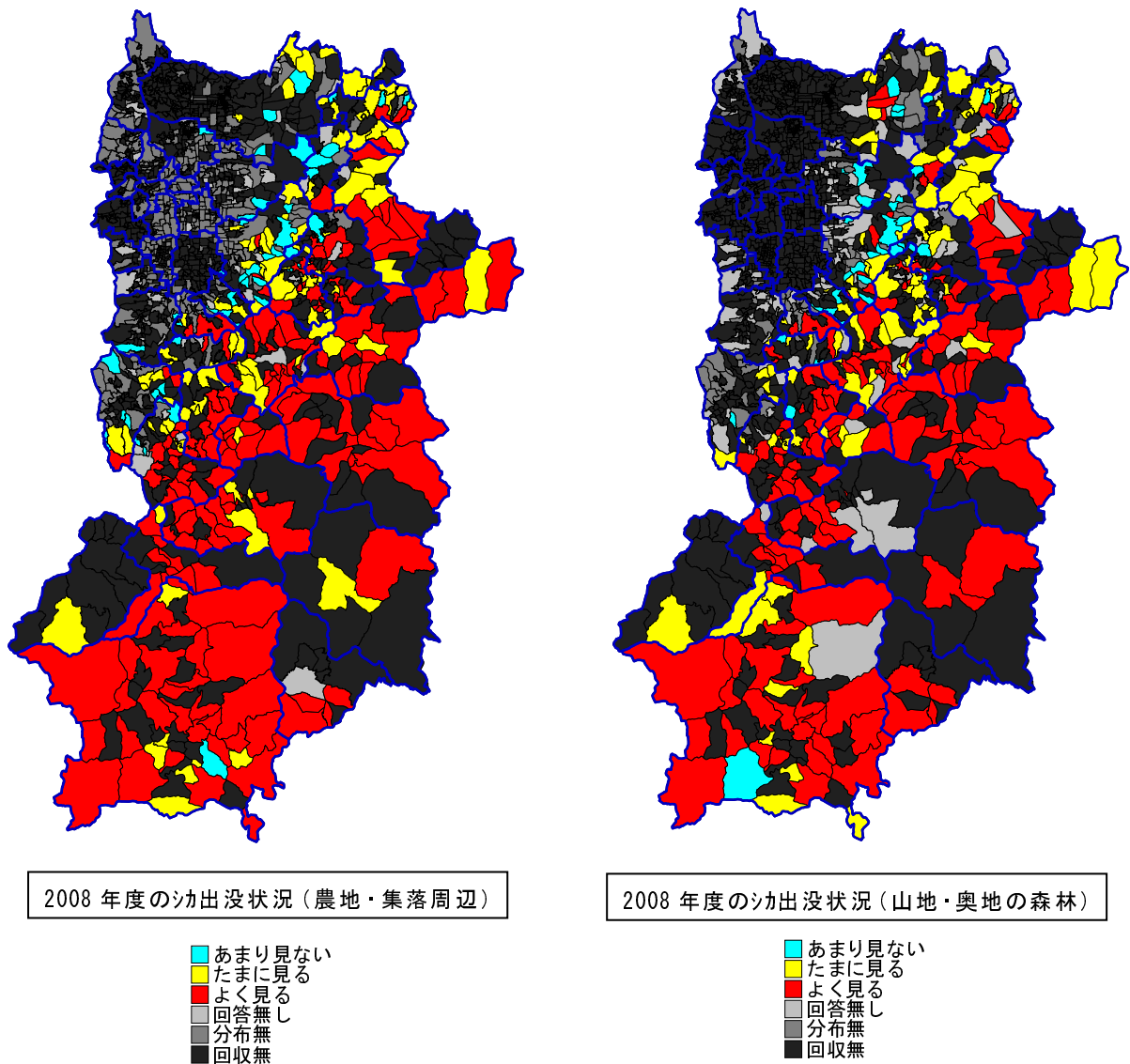
農・林業アンケートによるイノシシの分布状況

## 2. シカ・イノシシの2007年度の出没状況と10年前と比較しての増減

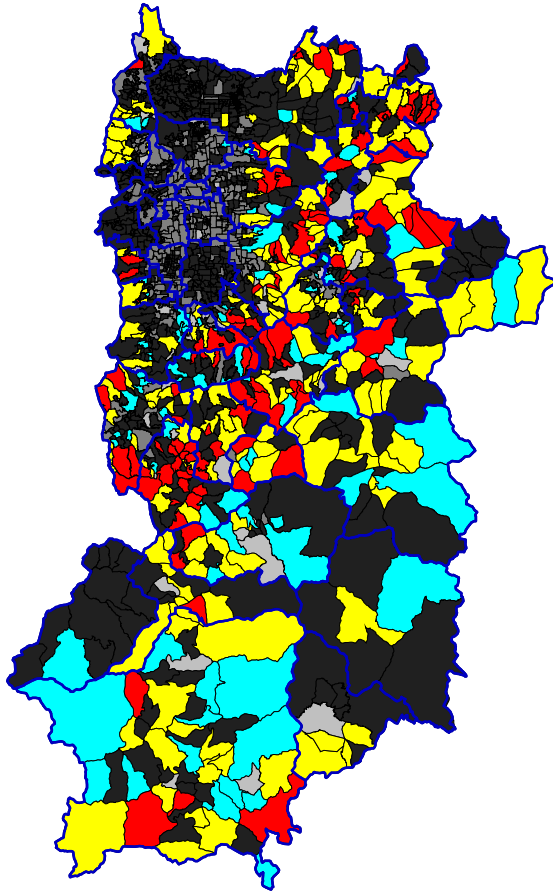
シカとイノシシの生息動向を把握するため、農業ならびに林業アンケート調査のそれぞれについて、2008年度のシカ、イノシシの出没状況とその前年度である2007年度と比べての増減について、アンケート調査の結果を集計した。

各地区の出没状況（農地・集落の周辺（農業）または山地・奥地の森林（林業）で①「あまり見ない」、②「たまに見る」、③「よく見る」）の判定は、回答の順位を考慮して小地区単位でポイント（①「あまり見ない」：1、②「たまに見る」：2、③「よく見る」：3）を加算して平均を算出した（小地区のポイント計／回答件数、但し回答無を除く）。ポイントの判定は、平均が1.5未満を①「あまり見ない」、1.5以上2.5未満を②「たまに見る」、2.5以上を③「よく見る」とした。

10年前と比べてシカの増減（10年前と比べて「増えた」、「変わらない」、「減った」、「わからない」）の判定は、「増えた」、「変わらない」、「減った」、「わからない」のそれぞれについて1件につき+1、0、-1、0のポイントを加算し、全体の合計が+であれば「増えた」、-であれば「減った」、0の場合は「変わらない」とした。ポイントが0で、「増えた」、「変わらない」、「減った」に記載がなく、「わからない」にのみ記載のあるものについては、「わからない」とした。なお、地区で全く回答の無いものは、「回答無し」とし、アンケートの回収があったが分布がない「分布無」、アンケートそのものの回収がない「回収無」と区別した。

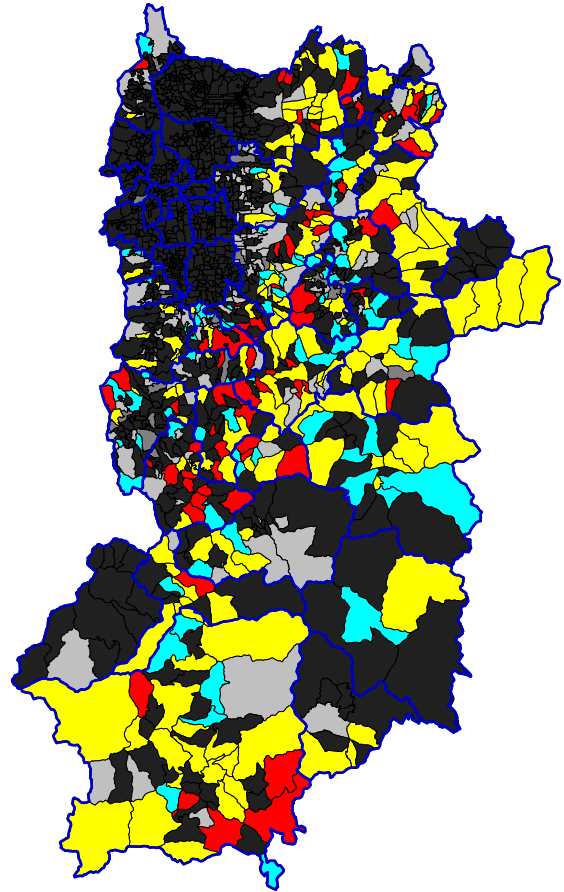


農・林業アンケートによる2008年度のシカ出没状況



2008年度のイノシシ出没状況(農地・集落周辺)

- あまり見ない
- たまに見る
- よく見る
- 回答無し
- 分布無
- 回収無



2008年度のイノシシ出没状況(山地・奥地の森林)

- あまり見ない
- たまに見る
- よく見る
- 回答無し
- 分布無
- 回収無

農・林業アンケートによる2008年度のイノシシ出没状況